

2025年11月4日

## 神戸視察 概要報告

### 1. 目的および概要：

2050年カーボンニュートラルの実現に向けた再生可能エネルギーの主力化や水素などの次世代エネルギー等に関する調査研究を行い、豊かな自然環境や生物資源の存在価値に対する考察を深め、その保全と管理、さらには有効かつ持続的な利活用についての調査研究を行うことを目的に「神戸視察」を実施した。

当視察では、次世代エネルギー水素のサプライチェーンに関する講話や、「つくる」「つかう」をテーマにした工場視察、さらに生物多様性保全の取り組みに関する県外事例視察を行った。

### 2. 期間：2025年10月30日（木）～31日（金）

### 3. 参加者 11名

No	当会役職	氏名	会社名	役職
1	副代表幹事	當銘 春夫	(株)りゅうせき	代表取締役会長
2	環境・エネルギー委員長	久貝 博康	沖縄プラント工業(株)	代表取締役社長
3	組織拡大・交流委員長	小林 文彦	川崎重工業(株) 沖縄支社	上席主幹
4	常任幹事	中嶋 裕司	(株)神戸製鋼所 沖縄支店	支店長
5	正会員	當真 嗣博	川崎重工業(株) 沖縄支社	支社長
6	正会員	黒澤 淳	(株)IHI	九州支社沖縄オフィス所長
7	会員企業	新垣 修	(株)沖電工	営業部長
8	会員企業	佐野 誠一	沖電開発(株)	経営企画部長
9	会員企業	仲原 保	(株)プログレッシブエナジー	常務取締役
10	事務局	島田 尚昭	沖縄経済同友会	事務局長
11	事務局	松島 寛大	沖縄経済同友会	事務局研究員

4. 視察行程

**沖縄経済同友会  
令和7年度 環境・エネルギー委員会 神戸視察 一泊二日**

日付	時間	行程	食事	宿泊地
2025年				
第1日目 10月30日 (木)		<p>■参考便 ANA利用 ・那覇空港発（11:30）- ANA2526便 - 神戸空港着（13:20）</p> <p>13:30 神戸空港 集合 13:40 貸切バスにて出発</p> <p>15:00～17:00 視察①：川崎重工業(株) 播磨工場 (120分) 液化水素のタンクや水素圧縮開発設備等の 次世代エネルギー“水素”に関する取り組みを視察</p> <p>17:10 貸切バスにて出発 17:40 ホテル着（チェックイン） 18:30 「居酒屋 楽歳」にて夕食懇親会</p>	夕食：居酒屋	姫路市
	第2日目 10月31日 (金)	<p>8:50 ホテルにて朝食 貸切バスにて出発</p> <p>9:30～11:30 視察②：(株)神戸製鋼所 高砂製作所 (120分) ハイブリッド型水素ガス供給システム等の 脱炭素化に向けた水素利活用の取り組みを視察</p> <p>貸切バスにて出発 12:10 「神戸ホテルフラワーパーク レストランカトレア」にて昼食</p> <p>13:30～15:00 視察③：エスベック(株) 神戸R&amp;Dセンター パンビの里 (90分) 生物多様性保全に関する説明や意見交換に加え、 事業所内における生物多様性エリア（屋上緑地・ ビオトープ・森）を見学</p> <p>15:10 貸切バスにて出発 16:00 神戸空港到着・解散</p> <p>■参考便 ANA利用 ・神戸空港発（17:25）-ANA2529便-那覇空港着（19:35）</p>	朝食：ホテル  昼食：飲食店	—

※上記日程は天候や交通状況、運送機関のスケジュール変更などにより変わる場合がございます。

※バス会社：日本交通

【宿泊ホテル】

ホテル名	住所	電話番号
リッチモンドホテル姫路	〒670-0961 兵庫県姫路市南畝町2-7	TEL：079-225-6255

## 5. 視察先

### ① 川崎重工業(株) 播磨工場

次世代エネルギーとして期待される水素の「製造・輸送／貯蔵・利用」をコンセプトに、カーボンニュートラル実現に向けた取り組みを進める川崎重工業(株) 播磨工場を訪問した。まず、吉成政英 氏（同社エネルギーソリューション&マリンカンパニー 営業本部 水素プロジェクト室 基幹職）より、国際液化水素サプライチェーンの構築、パイロット実証、商用化に向けた取り組みについてご説明をいただいた。続いて、新見健一郎 氏（同社エネルギーソリューション&マリンカンパニー 生産本部 特別主席）より、液化水素プラント工場生産合理化に向けた自動化の取り組みに関するお話を伺った。その後、専用バスにて工場内の水素技術実証センターへ移動し、ブリーフィングを受けながら施設を視察した。また、神戸空港から小松正弥 氏（同社エネルギーソリューション&マリンカンパニー 営業本部 水素プロジェクト室 基幹職）にご同行いただき、車窓より、（液化水素貯蔵タンクを含む）液化水素揚荷パイロット実証基地のご説明をいただいた。



## ② ㈱神戸製鋼所 高砂製作所

工業炉やボイラーなどの大規模設備における燃料を化石燃料から水素へ転換し、カーボンニュートラルの実現を目指す㈱神戸製鋼所 高砂製作所を視察した。視察は、大溝 貴史 氏（同社 高砂製作所長）からのご挨拶に始まり、続いて、野一色 公二 氏（同社 事業開発部 担当部長）より、ハイブリッド型水素供給システムについてご説明をいただいた。その後、バスにて工場内を巡り、田中 孝二 氏（同社 事業開発部 CN 事業企画グループ）よりブリーフィングを受けながら、ハイブリッド型水素供給システム実証プラント（システム全体・気化器・水電解水素発生装置等）、FC 建機、水素充填設備、水素燃焼大型加熱炉などを視察した。



③ エスベック(株) 神戸 R&D センター バンビの里

在来苗木の植樹によって育成した森づくりや、社屋屋上の草地・ビオトープの整備を通じ、生物多様性の保全に取り組むエスベック(株) 神戸 R&D センターを視察した。まず、土田真奈見 氏（同社 サステナビリティ推進本部 環境管理部長）より、同社の事業概要に加え、地域性種苗の重要性や域外保全など、生物多様性保全に関する取り組みについてご説明いただいた。その後、事業所内の屋上緑地やビオトープを見学し、さらに事業所内で採取されたニホンミツバチの蜂蜜を試食させていただいた。また、山口勉 氏（同社 事業開発部 エキスパート）より、大阪・関西万博における緑化事例についてもご説明をいただいた。



今回の視察を通して、次世代エネルギーの可能性を感じるとともに、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みや、生物多様性保全の先進事例について、知見を深めることができた。

今回の視察にあたり、視察受入先の皆様には多大なるご支援・ご協力をいただきました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。